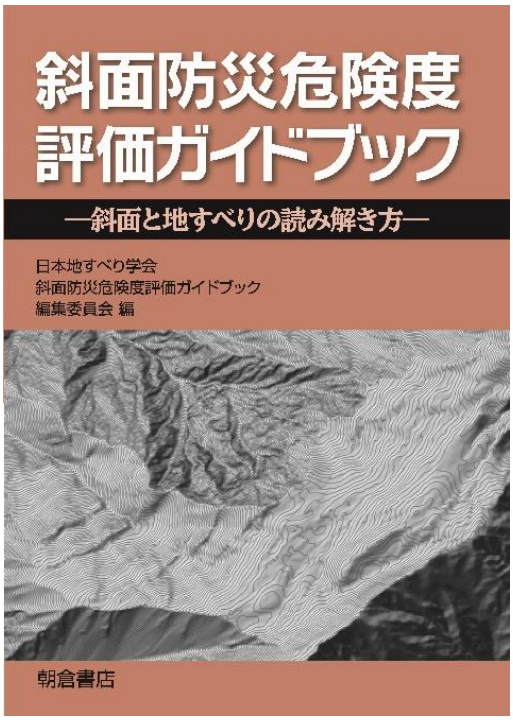
斜面防災危険度評価ガイドブック
―斜面と地すべりの読み解き方―



計測技術の進歩は，目に見える地形が，そこで起こっている現象を反映した意味あるものとは考えにくくしています．そのような流れの中で，本書は，地形判読が勘だけに頼った単なるクラシックな職人技ではなく，山地斜面の構成，斜面安定とは何かを知った上で，斜面のどの部分．どのような形態を読み取れば‥‥などのエキスパートの暗黙知を形式知として得点化し斜面の危険度を評価していく手法を紹介したものです．

さらに本書は，近年急速に普及したデジタル地形モデルを活用して，地形を手にとって見るようにすることで危険な斜面を探し出すスキルも紹介しています．

本文組見本

【目　次】

・第 1 章　斜面の地形発達と斜面変動の総説的解説
・第 2 章　地すべり地形の判読と評価
・第 3 章　地すべり地形読図の階層化と定量化の試み
・第 4 章　AHP 評価の事例
・第 5 章　数値地形情報による地すべり評価への展開
・第 6 章　まとめ
　　―斜面災害を地形から予測するために―
・付録―解析プログラムの操作方法―

■ 価格（税込）　　日本地すべり学会会員：3,000 円、　非会員：3,630 円

▶ お申し込みは：　https://japan.landslide-soc.org/salesbooks.html